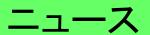
CP商品プレゼント用動画

株式会社CKキャピタル 代表取締役 CEO 西原宏一

Chart Bloomberg

トレード前の準備





ニュース 金融政策の変化をチェック

個別の経済指標ではなく、中央銀行に注目



チャート 複数のチャートで動きを予想

テーマに合う通貨、テーマごとの目標値を意識



情報交換 決めた人の意見を参考にする

スタンスのわからない人の意見は参考にならない

ニュースをチェック!

マーケット・ニュース



← 金融政策の変化をチェック

中央銀行・金融当局の言動に注目

国の政策の根本は、金融政策より重要 = Brexit、大統領交代、政権交代、など







マーケットを動かすテーマを探す、テーマの変化を見つける

※Game Changerに注目

※個別の経済指標はテーマではない。

何が相場を動かしているか

ニュースの内容をチャートで確認



マーケットが金融政策の変化と認識しているか? 中央銀行・金融当局の言動に反応しているか? 政治的発言がキーになっているか?

どの通貨が動いているかを複数チャートで確認

ドルストレート、クロス通貨ペアで値動きを比較

- <例>クロス円、ユーロクロスを見る |

チャートで値動きの事実を確認

テーマで動いているか、チャートで確認

テーマで動いている

トレードする通貨ペアを選択 時間軸を変えてタイミングを計る

テーマと織り込み

テーマが織り込み済みとなると、相場の終焉

チャートを比較する

ユーロクロスを比較 = ユーロで動いているか、他なのか



マーケットのテーマに従う

テーマのある方向ヘトレードする

テーマがあるとターゲットも示されやすい ※要人発言、マーケットの話題など

BREXIT ⇒ ポンド売り トランプ大統領⇒ plan A=株安・円高⇒USDJPY=90 plan B=株高・円安

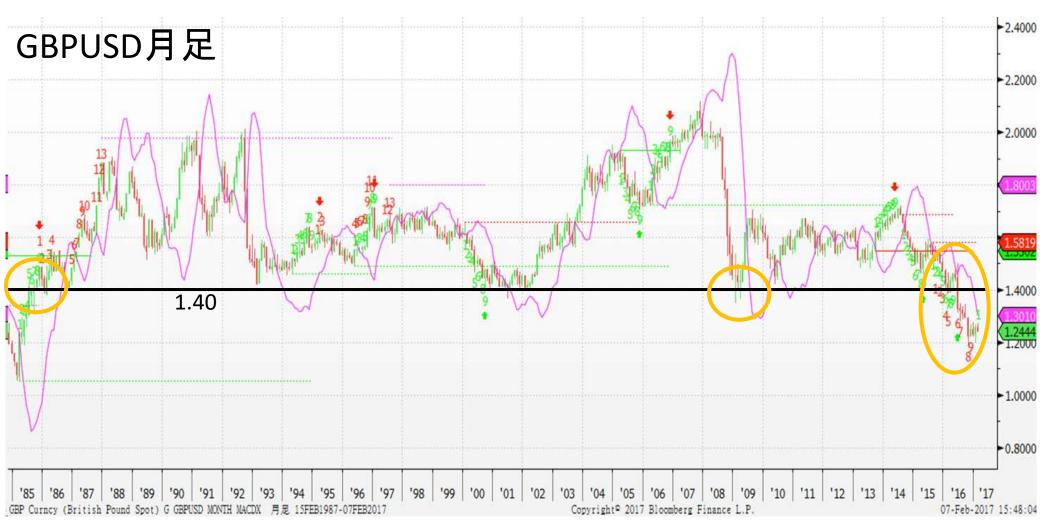
テーマと織り込み度合で状況が異なる

ターゲットに到達

トレンド終焉の可能性 次のテーマ待ち テーマが薄まると様々な要因で動く

マーケットのテーマと織り込み(1)

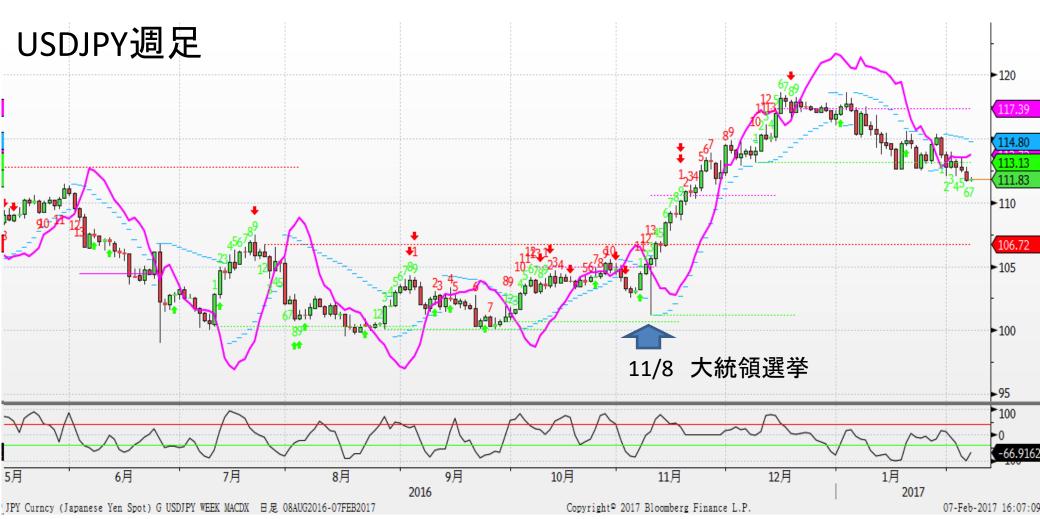
英国のBREXIT ポンド下落 = コンセンサス通り



GBPUSD 週足



マーケットのテーマの織り込み(2)



エントリーの準備

より長い時間軸で 方向・トレンドを確認

押し目・戻りを探す

上昇相場の売られ過ぎを買う 下落相場の買われ過ぎを売る

複数のテクニカルのサインが一致すると 確率が高くなる

複数のテクニカルを理解しておく

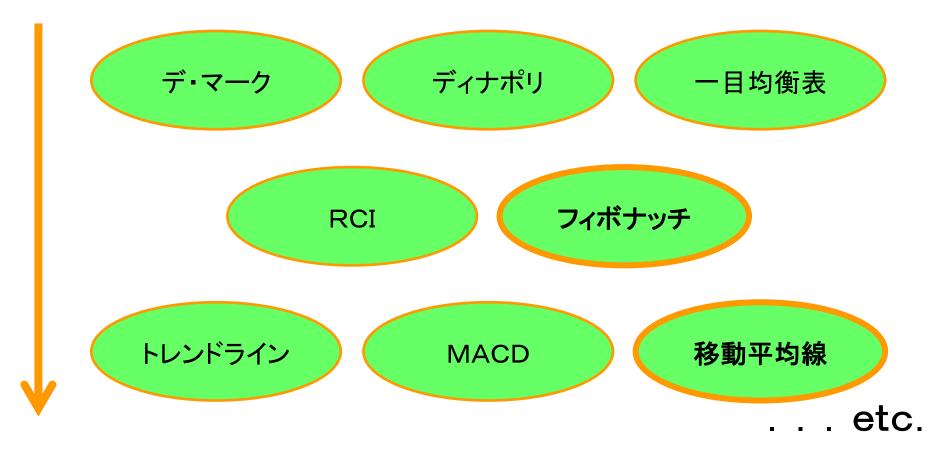
トレンド系とオシレーター系を理解しておく

複数のテクニカル



チャートをチェックする

• チャートのチェック



• 複数のチャートで確率を上げる

目標値の設定

目標値=反対売買が想定されるポイント

参加者の多くが意識しやすいポイント

高値・安値 フィボナッチ 市場が意識するインジケーター

・・・など

→指標発表前に、目標値を準備しておく
OCOで決済指値しておく

WTI 目標值到達

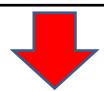


資金管理

FXで失敗する理由



通常時のリスクの取り過ぎ



-

取引レバレッジを下げる

根拠のない取引はしない

損切を徹底する

流動性を意識する

流動性が低下する場面は 取引しない

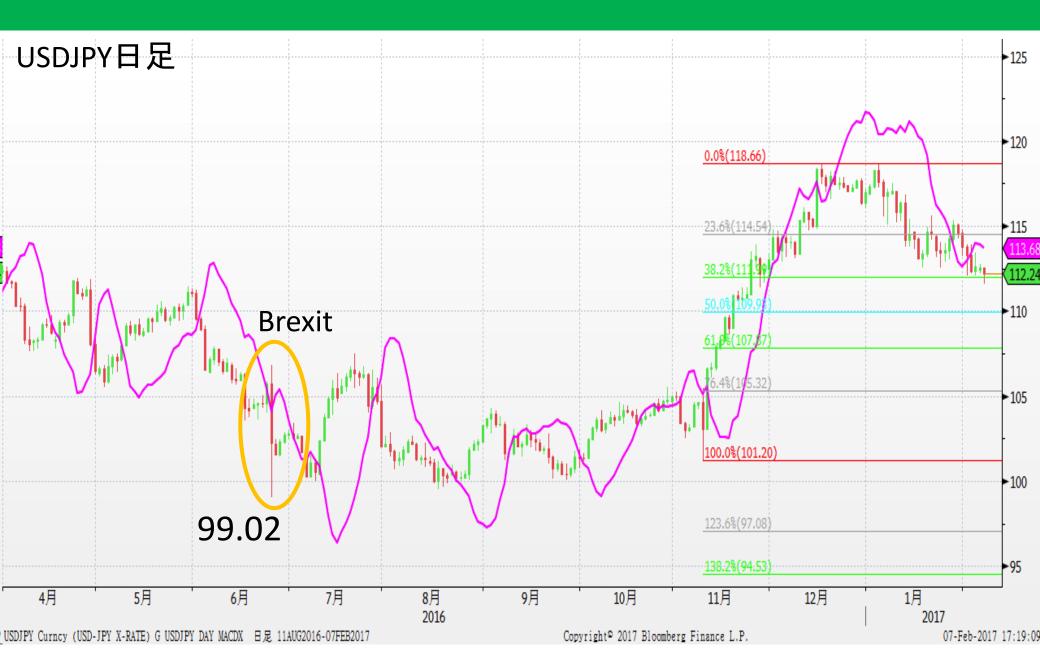
<u>資金管理</u> 2015年 EURCHF=1.20の崩壊



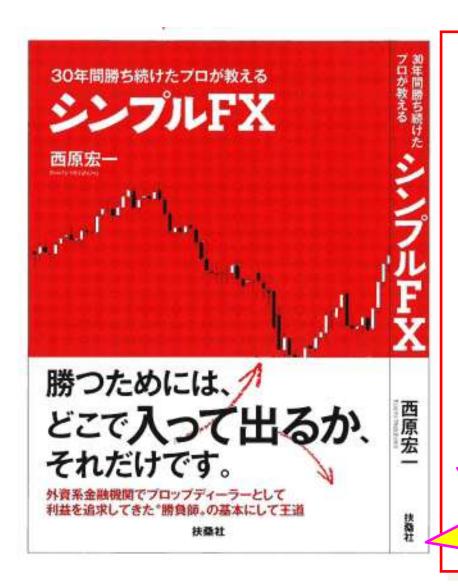
資金管理 2016年 BrimainとBrexit



資金管理 流動性からドル円を選択する



著書のご案内



好評第6刷

30年間勝ち続けたプロが教える シンプルFX

> 西原宏一 著 扶桑社 刊 ¥1,400+税

西原メルマガ のテキスト本

<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供する ものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合もあります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師 (所属会社を含む。) は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信等を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生の可能性があります。さらに、レバレッジ効果 (想定元本 と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み) や為替レートの変動等によって注文 (ロスカット注文を含む) が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨 (流動性の低い通貨) の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、スワップボイント (通貨間の金利差調整額) においては通貨ペアやポジションの状態 (売りまたは買い) によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社(相対取引)となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号: JFX株式会社

業務内容:第一種金融商品取引業

登録番号:関東財務局長(金商)第238号

加入協会:金融先物取引業協会会員番号1503